

第 14 回日本・中米「対話と協力」フォーラム 共同コミュニケ

2011 年 7 月 7 日, 東京

第 14 回日本・中米「対話と協力」フォーラムが, 2011 年 7 月 7 日, 東京において, 中米統合機構(SICA) 諸国(以下「SICA 諸国」という。)の外務次官等各国代表, 日本の外務審議官等, 及び SICA 事務局長の間で開催された。

日本は, 3 月に発生した東日本大震災に際して, SICA 及び SICA 加盟の各国が犠牲者に対する哀悼の意及び連帯の意を表明したことにつき謝意を表した。また日本は, 東京電力福島第一原子力発電所事故に対して我が国として総力をあげて対処中であり, 国際社会に対し, 最大限の透明性をもって事故の教訓を共有し, 国際的な原子力安全の向上に貢献することを表明した。双方は, 物品と渡航に対する措置が科学的根拠に基づくべきであることを勧告した。

双方は, ホンジュラス共和国が OAS に完全復帰したことに歓迎の意を表した。

双方は, 2005 年に日本・SICA 首脳会合で採択された「東京宣言」に基づき, 日本と SICA の間の政治, 経済, 協力関係が着実に進展してきていることに満足の意を表明した。

双方は, ハイレベルの対話が継続的に行われていることに満足の意を表するとともに, 今後もこうした交流を継続することの重要性を強調した。

双方はまた, 2010 年 1 月 17 日に東京で開催された会合を契機に設立された日・中米経済交流促進ワーキングチーム(以下ワーキングチームという。)における議論が進捗したことに満足の意を表した。SICA 加盟国の外務次官等各国代表は報告書を謝意とともに受領し, これは SICA 各国政府の検討に付されるとした。双方はワーキングチームの重要な貢献を評価しワーキングチームの作業が終了したことで一致した。

双方は, 中米統合の進展, 治安や組織犯罪, 武器・麻薬の密輸, 災害リスク管理等 SICA 諸国が直面する課題, 世界経済, 朝鮮半島を含むアジア情勢など, 相互に関心を有する様々な事項について意見交換した。

双方は, 2011 年 6 月 22 日及び 23 日にグアテマラ・シティで開催された中米治安戦略支援国際会議の成果に満足の意を表明し, その実行のため, 犯罪防止, 機関強化, 麻薬輸出国及び経由国に対する麻薬消費国の差異ある共同責任に向けた国際協力を実施し, 国際社会が政治的支援及び協力を行う必要性につき認識した。

双方は, 気候変動, ミレニアム開発目標の達成, 通常兵器及び核兵器の軍縮・不拡散, テロ, 国際犯罪と

いった喫緊の課題に、より効果的かつ効率的に対処するため包括的な国連改革を継続する必要があるとの認識で一致した。

この関連で、双方は、国連安保理がより代表性、実効性のあるものとなるため、国連安保理の改革の早期進展に向けて協働することで一致した。

双方は、食料価格の高騰と、それが各国経済に与える影響への懸念を共有した。これにより、双方は、農業構造を強化するための投資と協力が緊急かつ重要であることを改めて認識した。

双方は、気候変動問題に共同で取り組む喫緊の必要性及びこの問題に関する対話を強化することの重要性を確認した。また、双方は、2010年メキシコ・カンクンにおいて開催された国連気候変動枠組条約第16回締約国会議(COP16)において採択された「カンクン合意」の重要性を認識した。双方は、カンクン合意の着実な実施こそが南アフリカのダーバンで開催される次期COP17での大きな成果になるとの認識を共有し、建設的に協働するという決意を再確認した。

日本は、SICA 諸国との経済協力政策協議等を踏まえ、災害リスク管理、教育、保健を始めとする中米地域の共通課題への取組の重要性を認識し、これらの分野での協力を継続していく意思を改めて表明した。

双方は、地球規模課題に対処するにあたり人間の安全保障が重要な概念であるとの認識の下、国連で議論されている人間の安全保障に基づいた協力を進めていくことで一致した。

「行動計画」の実施6周年の機会に、双方は、日本から提出された達成状況についての資料を緻密にレビューすることで一致し、また、「行動計画」の目的の達成に資するような活動を実施していくことを約束した。

双方は、第15回フォーラム会合を2012年にSICA加盟諸国のいずれかの国で開催することに合意した。

双方は、2009年2月の日・中米「対話と協力」フォーラムの共同コミュニケで表明された第2回日・中米ビジネスフォーラムをグアテマラ・シティで開催するとの提案を改めて確認した。

SICA 諸国の外務次官等各国代表は、この会合の成功に貢献した日本政府の接遇に感謝の意を表明した。